

## 論文導入

この課題は二つの部分から構成されている：1) 導入段落を書くこと；2) 他の学生の導入段落にコメントすること。両部分は同じ比重で評価される。

あなたは、最終エッセイの導入段落を提出し、評価とフィードバックを受けなければならない。この課題は非常に重要である。というのも、ここで与えられたフィードバックを実際に反映すれば、最終エッセイの成績は大きく向上するはずだからである。

締切後に提出された導入段落には成績が与えられず、またピアレビュー活動にも参加できない。

### 第1部：導入段落を書く

#### 提出方法

エッセイ導入段落はオンラインで提出すること。提出物は匿名で評価されるため、文書内のどこにも自分の名前を書いてはならない。

この課題部分の成績を決定するのは、教員ではなくピアレビューアーである。

#### ヒント

良い導入段落は、以下を行うべきである：

#### 1. 「このエッセイは何について書かれているのか」に答えること

テーマと、エッセイを書く動機となる問いを示すこと。なぜこのエッセイは存在するのか（単にこの授業で義務だから、という以外に）？ 読者はこのエッセイから何を学ぶのか？

#### 2. その問いに対する自分の立場を示すこと

その問いについて、自分ほどの立場を取るのか？ あなたは一つの立場、そして一つだけを擁護しなければならない。「複数の立場が正しい」とも、「議論された立場はどれも正しくない」とも書いてはならない。自分が他の立場より優れていると論証できる立場を選ぶこと。

ただし、その際には、自分が反論する相手の立場が真剣に検討に値するものでなければならない。もしそれが明らかに間違っているなら、そのエッセイはあまり面白いものにならない。

### **3. なぜその立場を取るのか——つまり、自分の中心的議論が何かを示すこと**

これは極めて重要である。自分の立場を述べるだけでは不十分であり、その立場を支持する議論も説明しなければならない。

この議論は、その後エッセイ全体を通して議論を貫く筋となる。そして、この時点以降に述べるすべての内容は、その議論と明示的に結びついていなければならない。

### **4. 具体的であること**

「理論 A と理論 B を論じる」「アイデア X とアイデア Y を説明する」と書くだけでは不十分である。なぜそれらについて論じるのかを読者に示さなければならない。

具体的には、それらは自分の中心的議論とどのようにつながっているのか？ それらはエッセイの中でどのような役割を果たしているのか？

## **第 2 部：ピアフィードバックを行う**

各学生には、他の学生のエッセイ導入段落が割り当てられる。その後、配布されたルーブリックを用いてその導入段落を評価し、できる限り多くの建設的なフィ

ードバックを提供しなければならない。目的は、相手学生が最終エッセイを改善できるように助けることである。

その後、フィードバックを受け取った学生は、そのフィードバックがどれほど役立ったかを評価する。

導入段落をただ褒めるだけのフィードバックや、批判だけして改善のための具体的提案を行わないフィードバックは、改善可能な箇所を指摘し、どのように改善できるかを提案するフィードバックよりも、はるかに有用性が低い。

フィードバックを受け取った後は、それをできる限り最終エッセイへ反映させること。

また、相手学生から受けたフィードバックがどれほど役立ったかを評価するためのルーブリックも存在する。このルーブリックが、第2部に対する相手学生の成績を決定する。

この評価ルーブリックは、最終エッセイ提出時に同時提出すること（それ以前ではない）。

## 要約

この課題で重要な手順は以下の通りである：

1. 締切までにエッセイ導入段落をオンライン提出する。
2. その後、他の学生のエッセイ導入段落が配布される。
3. 第二締切までにピアフィードバックフォームを完成させる。
4. ピアフィードバックフォームをオンライン提出する。

5. 相手学生から受けたフィードバックを注意深く読み、できる限り最終エッセイへ反映する。
6. 最終エッセイ提出前に、フィードバック評価フォームを完成させる。
7. フィードバック評価フォームをオンライン提出する。